

シニアやまびこ打線



第3回目のやまびこ杯四国シニアソフトボール大会が5月3日と4日の2日間、五月晴れの吉野川運動公園等で開催されました。

四国4県から20チーム、59歳以上の選手約400人が参加し、天候にも恵まれ、盛大に開催されました。三好市内からも池田パワーズの参加があり、1勝1敗の成績でした。選手の皆さんは年齢を感じさせないプレーを見せてくれ、地元チームの応援に集まった観客は、逆に元気をいただきました。

ゴミゼロ白川谷川



とくしま環境県民会議のクリーン・リサイクル推進部会、第8回「ゴミゼロの日(5月30日)」キャンペーンに呼応して、5月25日に白川谷川を守ろう会(山城町)の会員19人が奉仕作業をしました。

雨上がりで作業も困難でしたが、白川口から栗山外口までの、県道栗山殿野線のクリーン作戦や、もみじ・桜の周辺を刈り込みし、汗を流しました。おかげで周辺はとても美しくなりました。会員の皆さんお疲れさまでした。

ケーブルテレビのエリア拡がる



ケーブルテレビのサービスエリアが山城・東祖谷・西祖谷地区まで拡張されたことを記念した式典が、5月28日に山城公民館で行われました。式典には県知事など約150人が出席し、山城中吹奏楽部の演奏、事業に功績があった方への感謝状贈呈、講演会などが行われました。

拡張された地区では、テレビ視聴、IP電話やブロードバンド通信などが可能になりました。なお、未整備の三野・井川地区は今年度中に拡張される予定です。

まちかど フォト ニュース



おもしろいこと、珍しいもの、
どんなことでもいいので耳より
な情報をお知らせください。

三好市役所 秘書広報課
☎0883-72-7646

今年もアイランドリーグがやってきた

5月25日、昨年に続き、四国・九州アイランドリーグの試合が今年も池田球場で開催され、約1500人の地元ファンが熱い声援をおくりました。試合は徳島インディゴソックスと長崎セインツが対戦し、9対9の引き分けで終わりました。

また、今年は市内の地域住民やスポーツ団体が「インディゴソックスみよし開催後援会」を発足させ、試合を誘致しました。後援会は、かつて池田高校野球部の活躍で全国に知られた野球の町が復活し、元気になればと結成され、この日はそんな光景も垣間見えました。



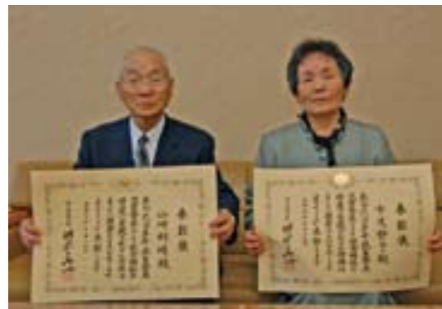
ご長寿おめでとうございます



5月10日、三好タケノさん(井川町西井川)が100歳のお誕生日を迎えられ、市や県から祝状や記念品が贈呈されました。

三好さんは現在市内の病院に入院中ですが、この日は体調も良く、家族の方や病院の職員の方に囲まれて100歳の到達をお祝いしました。長寿の秘訣を聞いたところ、若い頃から脂っぽい食事を避け野菜を好んで食べていたからではないかとお答えいただきました。これからもお元気でお過ごしください。

厚生労働大臣特別表彰



この度、昨年11月末の一斉改選で退任した民生児童委員の中尾静子さん(池田町マチ・21年勤続)と、山崎利晴さん(井川町西井川・18年勤続)のお二人に厚生労働大臣特別表彰が贈られました。5月19日に徳島県庁において県知事から直接表彰状が伝達されました。

お二人は民生児童委員として、長年にわたり地域の相談相手として地道に活動してこられました。長い間お疲れさまでした。そしてありがとうございます。

叙勲受章おめでとうございます



この度、笹井利春さん(三野町太刀野)が、市からの推薦を受け旭日単光章を受章されました。おめでとうございます。

笹井さんは、徳島県職員を経て、昭和54年に地域住民の衆望を担って旧三野町議会議員に当選以来、3期12年間、住民福祉の向上、町政発展に大きく貢献されました。他に旧三野町の森林組合組合長理事や社会福祉協議会理事、老人クラブ連合会会長等多くの団体においても多大な功績を残されました。

市内の文化が集合



第2回三好市文化まつり井川大会が5月18日、辻小学校で開催されました。日舞や民舞の舞踊や身体表現のエアロビ・太極拳・手話コース等の発表会と華道・茶道・絵画・写真・シャドーアート・盆栽・短歌・俳句等の展示会となりました。

イカワエックスパークのゾーブを利用して「三好市から宇宙」へと題した華道展は、入場者の目をひきました。ステージでの優雅な舞踊、躍動的なエアロビや太極拳など華やかな一日となりました。

運動にチャレンジ



チャレンジデーは、毎年5月の最終水曜日(今年は5月28日)の0時から21時までの間に、15分以上運動をした人の参加率を、人口規模がほぼ同じ市区町村同士で競い合うイベントで、市内では体操やスポーツなど様々な運動をし、汗を流すシーンがたくさん見えました。

今回の対戦相手は島根県の雲南市(44,702人)で、結果は三好市の参加率が65.2%、雲南市は46.8%で、三好市は3回目の挑戦で初勝利をあげました。

三好市から世界へ



ラフティング世界大会への出場権が懸かるジャパンカップ第2戦を兼ねた「第1回大歩危リバーフェスティバル」が5月24日・25日に開催されました。大歩危・小歩危の激流にプロを含む13チームが出場し、巧みにボートを操っていました。

25日のレースは降雨による増水のため中止になりましたが、リバーフェスティバルの他イベントで「怪遺産」認定式(3ページに掲載)や妖怪パレード、物産市などは華やかに開催されました。